

【地震】福島県沖を震源とする地震(最大震度6強)に伴う防災情報(第10報)

令和3年2月22日(月) 17:00発表

第9報からの更新箇所

東北地方整備局災害対策本部は、令和3年2月13日23時08分頃、福島県沖を震源とする最大震度6強の地震発生に伴い、災害対策本部(非常体制)を設置しました。

現在、所管施設の点検・応急対応、及び情報収集を行っています。

1. 地震概要

- ・発生日時 : 令和3年2月13日23時08分頃
- ・震源地 : 福島県沖
- ・各地の震度情報

気象庁HPより *印は気象庁以外の震度観測点についての情報です。

宮城県	震度6強	蔵王町円田*
	震度6弱	石巻市桃生町* 岩沼市桜* 登米市迫町*
		宮城川崎町前川* 亘理町悠里* 山元町浅生原*
福島県	震度6強	相馬市中村* 国見町藤田* 新地町谷地小屋*
	震度6弱	福島市五老内町* 郡山市朝日 郡山市開成*
		郡山市湖南町* 須賀川市八幡山*
		須賀川市八幡町* 南相馬市小高区*
		福島伊達市前川原* 福島伊達市梁川町*
		本宮市白岩* 桑折町東大隅* 川俣町五百田*
		天栄村下松本* 福島広野町下北迫大谷地原*
		檜葉町北田* 川内村上川内早渡* 大熊町大川原*
		双葉町両竹* 浪江町幾世橋

2. 体制発令状況(2月22日17:00時点)

- ・非常体制 : 本部

※最大時 : 10事務所(仙台、北上川下流、福島、郡山国道、磐城国道、釜房、七ヶ宿、三春ダム、東北国営公園、小名浜港湾)

- ・警戒体制 : 0事務所
- ・注意体制 : 福島河川国道事務所、郡山国道事務所、磐城国道事務所、仙台河川国道事務所

(小名浜港湾 注意⇒解除)

3. リエゾン派遣状況

【県・政令市】宮城県、福島県

【宮城県内市町村】震度6強の蔵王町をはじめ4市町に派遣

【福島県内市町村】震度6強の相馬市、国見町、新地町をはじめ15市町村に派遣

<リエゾン派遣者からの報告>

- ①相馬市より TEC 派遣の要請（対応済み）
 - ②相馬市より物資（バリケード、カーコーン）の要請（提供済み）
 - ③相馬市より物資（ブルーシート、土のう袋、ロープ）の要請（納入済み）
 - ④新地町より物資（ブルーシート）の要請（提供済み）
 - ⑤相馬市より物資（ブルーシート）（2回目）の要請（提供済み）
 - ⑥相馬市より物資（ブルーシート）（3回目）の要請（提供済み）
 - ⑦相馬市より物資（ブルーシート）（4回目）の要請（提供済み）
 - ⑧相馬市より市有地内クラックの技術的助言要請（対応済み）
- その他の被害等の報告はなし。

4. ホットライン

<ホットライン構築済みの地方公共団体>

【県・政令市】岩手県、宮城県、福島県、山形県、仙台市

【宮城県内市町村】震度6強の蔵王町をはじめ33市町村

【福島県内市町村】震度6強の相馬市、国見町、新地町をはじめ55市町村

【岩手県内対象市町】2市町

【山形県内対象市町】4市町

5. TEC-FORCE

- ・相馬市からの派遣要請を受け、先遣調査班1班（道路）を派遣
- ・相馬港（福島県管理）に先遣調査班1班（港湾）を派遣
- ・宮城、福島県内に被災状況調査班（ヘリコプタ）を派遣（ほくりく号）
- ・宮城、福島県内に被災状況調査班（ヘリコプタ）を派遣（まんなか号）
- ・宮城、岩手県内に被災状況調査班（ヘリコプタ）を派遣（ほっかい号）
- ・相馬市に被災状況調査班（公共建築物）1班を派遣（17日～18日）

6. 防災ヘリコプタ

- ・ほくりく号（北陸地方整備局）：2月14日（日）9:00～12:00
（調査：宮城県南～福島県北 砂防、道路）
- ：2月14日（日）13:00～14:50
（調査：宮城県南～福島沿岸 砂防）
- ：2月20日（土）帰還

- ・ まんなか号（中部地方整備局）：2月14日（日）12:30～15:40
（調査：宮城県南～福島県沿岸～内陸 道路、港湾）
2月19日（日）13:00～15:00 同空港帰還
（調査：宮城県丸森町～福島県福島市）
：2月20日（土）帰還
- ・ ほっかい号（北海道開発局）：2月14日（日）13:30～15:40
（宮城県北～沿岸 道路、港湾）
2月19日（金）帰還

7. 災害対策用機械

全6台（2月19日撤収済み）

- ・ 衛星通信車 2台（NEXCO 常磐道土砂崩れ：2台（2台撤収済み））
- ・ 照明車 3台（NEXCO 常磐道土砂崩れ：2台（2台撤収済み）、
国見町：1台（撤収済み））
- ・ Ku-SAT 1台（二本松市：1台（撤収済み））

8. 管内施設点検状況等

1) 河川関係

《直轄河川》

点検対象水系：全5水系30河川

- ◇2/14 04:17 5事務所全て1巡目の点検が終了
- ◇2/14 10:35 5事務所全て2巡目の点検が終了
- ◇2/16～17 2/15の降雨による変状が無いか再度点検を実施。
5事務所全ての箇所において、異常が無いことを確認。

【被害状況】

(1) 直轄河川管理施設 ※①～③は、いずれも仙台河川国道事務所管内

- ① 阿武隈大堰8号ゲート両側部水密ゴム押さえ板損傷
- ② 阿武隈川右岸32.55k（宮城県丸森町）で堤防天端縦断クラック
・延長約16.3m、幅1cm、深さ5cm
- ③ 雉子尾川左岸（丸森町）で堤防天端横断クラック
・延長約5m、幅1cm、深さ約5cm×4箇所
⇒②③は、2/14 12:24に応急対応完了（ブルーシート張り）
⇒②③は、2/20に堤防天端の本復旧完了（舗装版復旧）

(2) 許可工作物

- ① 福島第二樋管（阿武隈川）の門柱クラック（管理者：福島市）
⇒函体内部及びゲート開閉の点検を行い、異常無しを確認
- ② 田尻川排水機場樋管（江合川）の翼壁クラック（管理者：大崎市）
⇒函体内部及びゲート開閉の点検を行い、異常無しを確認

《補助河川》

- ・各県点検終了
- ・名取川右岸崩落箇所について、15日13:30から宮城県と学識者が合同で現地確認を実施。崩落箇所の再崩落の可能性は低い。現在は、1日1回の定点目視観測を実施中。崩落土砂の撤去については、出水期前に実施する予定。
- ・砂押川（多賀城市）で法留めのクラックを確認。⇒応急対応完了
- ・戸花川（山元町）の工事箇所では護岸の開きやズレ、クラックを確認。また、既設のブロック積みの崩れを確認⇒応急対応完了
- ・坂元川（山元町）、五間堀川（岩沼市）、被災箇所。詳細確認中。

《直轄砂防》

[施設点検]：全21施設

- 阿武隈川水系内川（丸森町）4施設 ◇10:35点検完了 異常無し
- 阿武隈川水系（福島市）17施設 ◇11:30点検完了 異常無し
- ※各流域内のヘリ調査も実施し、異常無しを確認済。

《補助砂防》

- ・点検箇所：岩手県5箇所、宮城県206箇所、山形県68箇所、福島県55箇所。
- ・宮城県2件、福島県2件 小規模土砂崩れ。いずれも人的、物的被害無し。
- ・岩手県、宮城県、福島県点検終了。
- ・山形県は68箇所のうち49箇所終了。21日より山形県防災ヘリで点検実施中。残り19箇所は、22日以降も山形県防災ヘリによる点検を予定。（現時点で土砂災害の報告は無し。）

《直轄管理ダム》

- 一次点検終了ダム 15ダム（対象15ダム）異常無し
- 二次点検終了ダム 14ダム（対象14ダム）
異常無し：13ダム
一部異常あり：1ダム（摺上川ダム）※取水に支障なし
（取水修理ゲートローラの変形。建屋筋交いの変形）

《直轄建設ダム》

- ・対象建設ダム 鳴瀬総開（宮城）：震度5弱 9:30点検終了_異常無し

《補助管理ダム》

- ・対象ダム 48ダム 異常なし。点検終了
一次点検終了ダム 48ダム（対象48ダム）
二次点検終了ダム 34ダム（対象34ダム）

《直轄海岸》

- ・岩沼市蒲崎海岸 巡視点検終了→異状無し
- ・山元町山元海岸 巡視点検終了→海岸堤防のブロック沈下等(7箇所 L=230m)

《補助海岸》

- ・点検終了。宮城県12海岸、福島県13海岸
塩釜市の浦戸地区と野々島地区の工事箇所では軽微なクラックを確認
塩釜市の毛無崎地区の海岸堤防水叩きコンクリートにクラックと目地の開きを確認

《利水ダム》

- ・対象ダム 現時点で異常なし
一次点検終了ダム 76ダム (対象76ダム)
二次点検終了ダム 66ダム (対象66ダム)

《水質事故》

①阿武隈川水系阿武隈川

- ・郡山市内の農業用ハウスにて、地震で損傷した燃料配管から重油(50~100L)流出。
- ・一部は、安原第三樋管(右岸86.0k付近)から阿武隈川本川へ流出。
発生源の元栓を閉め、樋管への流入は吸着マットで対策済み。取水への影響なし。
- ・現時点で、阿武隈川本川に油膜なし。

②名取川水系大倉川

- ・仙台市の中原浄水場取水口、国見浄水場取水口における油膜発見により取水停止。
- ・原因は、取水口上流の民家で、地震によりホームタンクの配管が外れ、灯油(230L)が大倉川に流出。
 - ◇取水停止により16日17時より塩釜市全域と多賀城市の一部(約20,000戸)で断水。
 - ◇仙台市の一部(18,600戸)でも断水が予定されたが、市内の復旧により回避された。
 - ◇仙台市から塩釜市までの導水管の洗浄作業は完了。
 - ◇七ヶ宿ダムからの供給量増により、一部地域で通常給水が再開。17日の19時時点で断水個数は、約13,110戸。
 - ◇塩釜市及び多賀城市によると、19日6時30分時点で断水は全て解消。

2) 道路関係

【直轄】

現時点で通行止め区間はありません。

【点検パトロール状況（点検対象事務所12）】

- ・12事務所点検完了（青森、岩手、三陸、南三陸、仙台、秋田、湯沢、山形、酒田、福島、郡山、磐城）

【補助】

補助国道・県道等（通行止め箇所）

- ・岩手県：異状なし（3:15パトロール終了）
- ・宮城県：一般県道1路線1区間で被災により通行止め → 解除
- ・山形県：一般県道1路線1区間で被災により通行止め → 解除

- ・福島県：補助国道1路線1区間で被災により通行止め → 解除
主要地方道5路線5区間で被災により通行止め → 解除
一般県道6路線6区間で被災により通行止め
→1路線1区間で継続中
- ・仙台市：異状なし（2/14 5:50パトロール終了）
現時点で、いずれも人身・物損被害無し、孤立集落無し

3) 営繕関係

《官庁施設関係》震度5強以上

- ・対象施設 12施設（宮城県7施設、福島県5施設）
- ・被害状況 12施設より被害なしの報告有り

4) 港湾空港関係

【直轄港湾】

・対象9港湾

一次点検終了港湾 9港湾（対象9港湾）

二次点検終了港湾 9港湾（対象9港湾）

※仙台塩釜港（仙台港区、塩釜港区、松島港区、石巻港区）、相馬港の現地調査において、港湾施設に被災が確認された。

※うち、仙台塩釜港塩釜港区、相馬港の一部施設で利用制限を要するものの、港湾の利用に支障なし。

※宮城県内の地方港湾（女川港、荻浜港、表浜港、雄勝港）においても、被災が確認されている。

※災害協定に基づき、（一社）海洋調査協会が相馬港のドローンによる緊急点検を14日（日）に実施した。

※国総研・港空研によるTEC-FORCE活動（被災状況調査）が、15日（月）相馬港で実施された。

【空港】

- ・対象1空港（仙台空港） 現時点で異常なし
一次点検終了港湾 1 空港（対象1 空港）
二次点検終了港湾 1 空港（対象1 空港）

5) 都市住宅関係

●直轄公園

- ・4施設（宮城県川崎町、石巻市、福島県浪江町、岩手県陸前高田市）について、点検完了、被害なし。
- ・国営みちのく杜の湖畔公園、高田松原津波復興祈念公園は、通常開園。

9. 関係機関との連携

1) 建設業業界との連絡

- 2/14 0:03 〈東北建設業連合会〉とのホットライン構築
- 1:05 〈日建連東北支部〉とのホットライン構築
- 2:53 〈海洋調査協会〉とのホットライン構築

2) 防災エキスパート

仙台河川国道事務所	災害対策室	3名	
	角田出張所	1名	
	仙台西国道維持出張所	1名	
福島河川国道事務所	災害対策室	1名	
	栗子国道維持出張所	1名	計7名